広報
社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて

セバストガチョウ号

Gosho Nursery And Children's Recreation Center

先月の子どもたち

お米の収穫！

No.221
11月号
2021

こども園便り　御所・風の子こども園

御（ゴ）リンピック

十月十六日の運動会を無事に終えることができ大変嬉しく思います。終了後の後片付けも快くお手伝いただきありがとうございました。子どもたちが一二〇％の力で競い合う姿が見受けられ、思い出に残る一日になりました。

ごしょの芽と

吉田　智子（保育教諭）

九月一日に入職しました。一日も早く、子どもたちの顔と名前を覚え、安心して楽しく園生活が送れるよう支援していきたいと思います。よろしくお願いします。

（以上、主幹教諭　下窪）

10月生まれ誕生会

給食便り

食育体験　『秋刀魚の塩もみ・塩焼き』（十月八日）

毎年恒例になった『秋刀魚』の塩もみ・塩焼き！丸々一匹の大きな魚を見て驚いていました。「ぬるぬるする～」と言いながら塩揉みを行い、炙り出された煙に大興奮でした。美味しさのあまりにかぶりつく子どももいましたよ。

一生懸命掘ったさつま芋の大きさに驚きました。

大きく育った稲を抱えて、掛け干しを体験しました。

（以上、保育教諭　中赤）

健康便り

『家庭における生活状況調査』へのご協力ありがとうございました。今回は、設問九『ここ一年間のお子様の様子で当てはまるものがありますか？』の回答結果をお知らせします。

外に出る機会が少なくなった	61.4%
寝つきが悪く途中で目が覚める	11.4%
食べすぎる	11.4%
食欲があまりない。または体重が減る	10%
眠すぎる	3%
疲れた感じがする。または気力がない	3%

結果から、外に出る機会が少なくなったと回答した人が六十一・四％でした。コロナウィルス感染症が子どもたちの生活にも少なからず影響を与えていると考えられます。一日も早く多くの体験ができるようになって欲しいものです。

安全便り

地域合同避難訓練　（九月二十四日）

一年に一回の地域合同火災避難訓練を実施しました。鹿児島市消防団　谷山分団の皆さんと柿ノ木田町内会の皆さんのご協力をいただきました。消防団の方々には、消火のためにホースを伸ばす機敏な行動を見せていただき、町内会のみなさんには、子どもたちの駐車場への避難をお手伝いしていただきました。避難のスピードをもっと早くした方が良いとアドバイスをいただいたので、今後の課題にします。

（以上、看護師　兼廣）

の子こども園
動会

中で元気いっぱいに運動会ができました。
く成長した子どもたちでした。

第５回 御所・御所風運

子どもたちの願いが叶い、秋晴れの中
練習の成果を発揮し、またひとつ大き

児童クラブ便り　児童クラブ未来

エコ活動の一環として、校区内にあるリサイクル工場に空き缶を持って行きました。子どもたちに一人一袋ずつ持ってもらおうと思っていましたが、ご協力いただいて回収した空き缶は思った以上にたくさん。男子は張り切って一人で何袋も持ってくれました。工場までの二十分ほどの道のりは結構こたえたと思うのですが、途中何度も持ち替えながら頑張って歩いてくれました。とても頼もしく感じました。

帰りは、田んぼの畦道で虫取り。ここでもバッタやカエル、トカゲなどを嬉々として追いかけ、大いに逞しさを発揮していました。子どもたちの成長が垣間見られた瞬間でした。

エコ活動

虫取り

未来の子どもたち

先日、三年生の男子がカマキリを捕まえてきました。お腹がパンパンに膨れていました。「寄生虫がいるから出さないと」と言いながら、バケツに水を汲んできました。何をするのかじっと見ていると、「カマキリを水につけると寄生虫が出てくるから」と言いながら、いきなりカマキリを水につけて「いーち、にーっ」と、数え始めました。カマキリは溺れないのだろうかと思いながらも、周りを取り囲んでいる数人の子どもたちと一緒に固唾を呑んで見守りました。すると、十まで数えたところでおもむろにカマキリを水面からあげると、なんとカマキリのお尻から子どもたちが針金虫と呼んでいる寄生虫が徐々に出てきました。その長いこと、一メートルは優に超えていたと思います。「明日、理科の先生のところに針金虫を持って行って調べてもらおう」と意気込む子どもも現れました。子どもたちと一緒に興奮した瞬間でした。

今年ノーベル賞を受賞した真鍋淑郎さんが『好奇心が全ての原動力になった』と、繰り返し仰っていました。好奇心が子どもたちの意欲を育み、可能性を広げるということ、子どもたちの知的好奇心を大事にしなければと、改めて実感した出来事でした。

（以上、クラブ長　髙﨑）

学童新聞

スポーツの秋

運動を楽しもう！

十月に入っても真夏日が続き、みんな汗をかきながら体を動かす遊びを楽しんでいます。楽しみにしていたこどもオリンピックでは、順位を気にしながら、真剣に各競技にいどみました。

●こどもオリンピック（九月二十五日）

〈種目〉
・なわとび・高とび・マット
・竹馬・的入れ・バスケット
・マラソン・鉄棒・とび箱

〈感想〉
・マラソンがいい運動になった。できなかった競技があったから次はがんばりたい。
・みんなと運動ができて楽しかった。またやりたい。
・竹馬が楽しかった。

〈表彰式〉
・低学年（一～二年生）

	女子	男子
一位	上東木千愛	阿久根聖心
二位	松元瑛菜	永里仁
三位	福永愛莉	岩崎智嗣

・高学年（三～五年生）

	女子	男子
一位	長野日菜	上村碧生
二位	松元結菜	山内翔太
三位	松元陽菜	前野瑛太

●あなたのギモン調べます!!

Q なんで海で波が起こるの？（三年 女子）

A 波ができる主な原因は「風」です。まったく風のない日でも海上のどこかでは必ず風がふいています。そこでできた波が岸までつたわってくるのです。他にも海水が「地球の自転・公転」と「月・太陽・その他の惑星の引力」によって動き、この流れも波を起こす原因の一つです。（三年 内村）

記者　上村・松元結菜・陽菜・内村

意見・要望等解決報告

親コラム

当法人では、時代のニーズにあった保育の質の向上に努めています。これまで提供してきた保育内容や保育の質を、保護者の皆様や子どもたちの視点から見つめ直し、改善していくことで園の『信頼感』『満足度』『保育の質』を高めていくことが必要だと考えています。

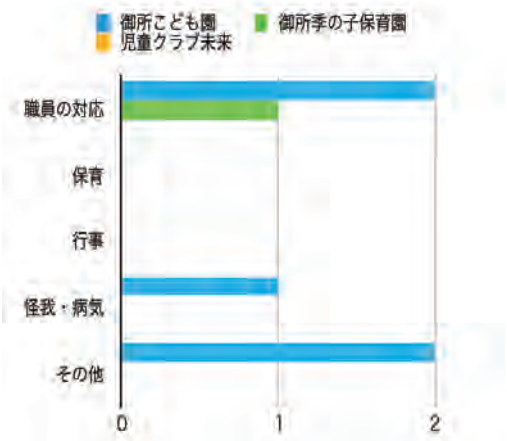
保育の質を向上させるための取り組みの一つが、保護者の意見や要望などを聞く『苦情解決』のシステムです。保護者の皆様とより良い関係を築いていくため、意見や要望などを通じて園の改善を行うため、苦情解決の窓口を設けています。また、第三者委員の設置や御所こども園、児童クラブ未来では、意見・要望箱『みんなのこえポスト』も設置しております。お気づきのこと、改善して欲しいことなどありましたら、ご遠慮なくお伝えください。

令和３年度　上半期　意見・要望等受付件数

令和３年度上半期の要望等の受付件数は、法人全体で６件でした。

内訳は右記の通りです。寄せられた要望につきましては、法人全体で周知徹底を行い、適切に対応しています。具体的な内容についてはホームページでもご覧いただけます。

今後も、保護者・利用者の皆様の声を真摯に受け止め、さらなる福祉サービスの向上に努めていきたいと思います。



（以上、保育向上グループ）

Gosho Baby News

このページは、御所風の子ども園や御所季の子保育園の０，１歳児の子どもたちの様子やお知らせ、そして子育てに関する様々な情報をお届けするコーナーです！

楽しくおいしく食べる
～一人ひとりの個性を尊重して～

遊びの好みや体の発達と同じように、『食』においても、子どもたち一人ひとりに個性があります。その子の個性を見極め、その子の好きな食べ方やタイミングを知ることも大切です。

０歳　～安心して食べられる環境づくり～
大人の行動をじっと見つめています。大人が大きな口を開けてスプーンを入れ、美味しそうにほおばる姿を見ることで安心して同じ行動を取ることができます。

１歳　～食べたい意欲を育てる～
順番を強要しないようにしましょう。食事中に「だめ」と言われ続けると『食べることが辛い』と思ってしまうことも少なくありません。子どもの食べたい気持ちを尊重しましょう。

２歳　～一緒に食べる楽しさを知る～
子どもたちは「おんなじ」がとても好きです。苦手な食材があるときに、周りの人と同じお皿にもあることを気づかせるようにしましょう。「おんなじ」という合言葉で、周りの人と同じ物を食べたい意欲が湧いてきます。

実際に自分の口を動かせて食べられるようにしています。いろんな味を知ることからスタートできるようにしています。
（０歳児担任）

食具に慣れ親しませながら、苦手な物を強要せずに、食べたいものから食べられるようにしています。
（１歳児担任）

食材の見た目で判断してしまうため、保育者が「美味しい」と伝えて、一人で食べられるようにしています。
（２歳児担任）

（以上、食育向上グループ）

保育園便り　御所季の子保育園

秋晴れの空が広がり、風が爽やかな空気を運んできてくれます。夕暮れ時にはすっかり寒さが身に染みる感じですが、そんなことはお構いなしに子どもたちは元気よく遊んでいます。今年もあと二ヶ月となりましたが、コロナウイルスや流行する感染症対策をしながら、引き続き子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

月に二回の『英語であそぼうの日』。歌や絵本を通じて、英語に親しみながら楽しい時間を過ごしています。普段の生活の中でも「ハロー」「グッドモーニング」と挨拶をしてくる子どもたちもいます。

（以上、保育教諭　永田）

ホッと!!スナップコーナー

健康便り

季節の変わり目は要注意！

今年は例年になく真夏日が続いています。日頃の生活リズムを整えることで、突然の寒暖差に備えていきましょう。

季節の変わり目を健康に過ごすためには？

- 体を温めることを意識しましょう。
- 秋は夏にくらべると喉の渇きを感じにくくなりますが、積極的に水分補給をしましょう。
- 太陽の光を浴びて、体を動かしましょう。
- 早寝早起きをしましょう。
- 朝昼晩、バランスの良い食事を摂りましょう。

まん延防止等重点措置期間中は自宅保育にご協力を頂きありがとうございました。

少しずつ生活リズムを取り戻していけるように努めましょう。

内科健康診断の案内！

十一月十一日（木）　十五時～

園児の登園とお迎えの調整にご協力をお願いします。

（以上、看護師　田代）

給食便り

「食育指導」

（十月十六日）

鹿児島の郷土料理について学びました。給食で登場する料理やクッキングで作ったことのある料理が出るとの

「知ってるー」「食べたことある」と声が上がりました。なかなか料理名まで覚えることは難しいですが、鹿児島にはたくさんの特産品があり、それを使用した郷土料理も多くあります。もっと子どもたちの身近な料理になるように、給食でも取り入れていきながら鹿児島の料理に触れていきたいと思います。

《十月の献立より》

「おふラスク」

【材料】四人分

□おつゆふ……八十ムグラ

□バター……四十ムグラ

□グラニュー糖……八ムグラ

【作り方】

①フライパンにバターを溶かす

②おつゆふを入れてバターを絡める

③②にグラニュー糖を振りかけ軽く混ぜる

※お好みでココアやきなこを混ぜても美味しく食べられます

（以上、管理栄養士　坂元）

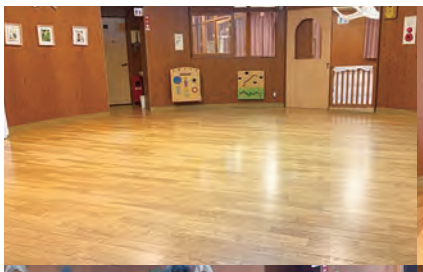
G.K.M編集局

Gは御所のG。Kは風の子のK。Mは季の子、未来のM。ここでは、各施設に関する様々な情報をお送りいたします。

みんな大好き　ホール遊び

御所風の子こども園の子どもたちは、毎日様々な遊びを楽しんでいます。今回はその中でも大人気のホールについて紹介します。ホールには『バランスボード』『マット』『ボール』『木馬』などたくさんの玩具があり、子どもたちは楽しく遊んでいます。また玩具を片付けると、体操や運動遊びができる空間に変わります。

御所風の子こども園でたくさん遊びながらすくすくと育っていってほしいですね。



（以上、保育教諭　高田）

編集後記

園庭の木々の色も赤や黄色へと移り変わり、すっかり秋の装いになってきました。

園庭遊びのときに落ち葉を拾って指に巻きつけている子、丸めて指で弾いている子、綺麗に並べて嬉しそうに眺めている子など、色々な遊び方をして楽しんでいます。

また、落ち葉掃除をしていると、「私もしたい！」とお手伝いをしてくれます。落ち葉が集まっていく様子が楽しいのか、箒の取り合いになるほどです。来月のセバストガチョウ号も子どもたちの元気いっぱいな姿をお送りします。お楽しみに！

（月野）

セバストガチョウ号
2021年11月1日発行
〒891-0116　鹿児島市上福元町5682番地　御所こども園　TEL:099-268-5122　e-mail:info-gosho@seihoufukushikai.jp　HP:https://seihoufukushikai.jp
発行人・編集／社会福祉法人清豊福祉会広報グループ　　印刷／御所こども園　　9月21日～10月20日の記事を掲載しています。